



内外からの生徒を呼び込むための大きな特色になると考え、実現の可能性について伺う。

**市長** ↓市としては生徒や保護者からのニーズが高まってきた際には、必要に応じて高校に要請するとともに、部が創設された場合には挑戦する生徒を応援する「チャレンジ補助」などによる支援について検討していく。

#### 4.夕張高校での給食実施について

高校給食の実施は先進地域の状況を見ても、生徒増につながっており、高校魅力化事業の一環として、これからの全国募集を踏まえた政策としても実現すべきと考えるが、市長のご所見を伺う。

**市長** ↓高校魅力化事業の一環として「チャレンジ補助」や「公営塾の設置」など保護者負担の軽減や生徒の挑戦を応援する

取り組みを進めている。高校での給食について他市町村の取り組み状況、衛生面での関係法の解消策、道教委の見解、事業費などについて情報収集すると共に市民のご意見もお聞きしながらどのような取り組みが可能か研究していく。

**再質問** ↓現在実施されている公立高校では、弁当を作る保護者の負担軽減・地元食材の活用で農家の応援にもつながる。

また、給食があることでほかの高校との差別化もでき、募集に効果があると実証済み。給食センターと共同調理場の違いや人員など難しいという点であれば、市内の配食業者を幹旋し、希望者には半額補助を行うなどの方法も考えられると思われるがどうか。

**市長** ↓そういった対応が可能かどうか、また実施するか否か今後研究する。



櫻井あきの  
ポカポカ日記  
夕張市議会議員 櫻井あき  
LINE

定例市議会が閉会しました！

初質問はとにかく緊張、緊張… うまく組み立てられず、再質問ができなかった部分も。反省点は次回に生かしていきます。訳もわからず過ぎていった感があります。みなさんに助けられて乗り越えられました。

そして、私が2件提出した意見書の中で「学校給食の無償化を求める意見書」が採択されたのはとても嬉しいことでした。議員の中で一人でも反対の×が付くと意見書が通らないからです。それを夕張市議会として国に提出できることになり自分の役割と意義を感じています。

高校魅力化のほかにも、「学校給食の無償化」「学校トイレに生理用品設置を」の二件の質問をしました。紙面の都合により、次号でお知らせします。支援者の皆さんからは、こんな感想が届きました。

地道に声を拾う議員活動に  
これからも期待しています！

娘さんが市外へ進学した経緯から、「進学したくなる」高校の実現に向けて覚悟を持って対処すべき、そして廃校後の方策について言及したのも一石を投じた印象で良かった。

高校の魅力化って、生徒の気持ちを一番に考えるべきじゃないの？人材育成のための高校ってどうなんでしょう？

言にくいことにも言及してください、子育て世代にとって本当に心強い存在だと思いました。



ご褒美で本町の喫茶コンパさんへ！  
ここのチョコレートパフェはどこよりもシンプルで大好き☆  
外ではハマナスがいい香りで咲いていました。



紙智子「国会かけある記」  
参議院議員  
紙智子

#### 民青同盟の新たな前進

岸田政権は、6月21日の会期末にあわせ、中央公聴会も十分な審議もなしに軍拡財源法を強行採決しました。

野党が内閣不信任決議案を出せば解散するとありながら、トラブルを繰り返すマイナンバーカード等への批判が高まると、一転して「解散やめた」と平然という様子は、解散をもてあそぶ総理の卑劣さを浮き彫りにしました。

緊張が高まるなか、日本共産党中央委員会を代表して民青同盟の第2回中央委員会、あいさつをしました。今年は民青同盟の前身である共産青年同盟創立から100周年の節目に当たります。

私が民青同盟で活動したのは1970年代半ばから80年代後半までで、現中央委員のみなさんは、まだ生まれていませんでした。それでも、100年間の歴史と伝統、未来への希望は、世代を超えて共有できることを実感しました。

民青同盟は、「コロナ禍、高学費と低賃金で困窮し、自己責任論と孤独に苦しみ、戦争する国づくりに邁進する岸田政権に危険性を感じる青年と、社会や資本主義のあり方を学ぶことを大切にしてきました。

「巨大な政治的模索」を深めている青年の願いに応え、組織と運動を発展させるために知恵と努力を重ね、新たな前進を開始していると聞いて、新しい息吹を感じました。

かつて口ずさんだ「未来は青年のもの」「青年動くとき、そこに勝利の光あり」という言葉がよみがえります。若い皆さんとともに希望ある来へ！政治転換を！